

県庁周辺地域の再整備

(1) 兵庫県本庁舎 1 号館の耐震診断結果及び今後の対応

(2) 元町山手地区再整備の基本的な考え方

作成年月日	平成 30 年 7 月 31 日
作成部局	企画県民部管理局管財課

兵庫県本庁舎 1 号館の耐震診断結果及び今後の対応

本庁舎 1 号館（昭和 41 年 3 月竣工）は、阪神・淡路大震災により大きな被害を受けたことから、平成 7～8 年度に耐震診断、耐震補強工事を実施した。

建築から 50 年以上、耐震補強工事から 20 年以上が経過し、コンクリートの劣化が危惧されることから、今年度、改めて耐震診断を実施した。

この度、診断結果が次のとおり判明したことから、今後は、周辺地区を含めた本庁舎の再整備の進め方について検討していく。

1 診断結果

(1) 構造耐震指標（Is 値）

必要とされる耐震性能を満たしていないことが判明した。

Is 値		(参考) H8 診断・補強後の Is 値
2009 年版 耐震診断基準※	1983 年版 耐震診断基準	1983 年版 耐震診断基準
0.30～0.93	0.53～1.84	0.60～1.92

※（一財）日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」

(2) Is 値が 0.6 を下回った理由

①コンクリートの新たな劣化箇所の判明

今回実施した詳細調査の結果、コンクリートのひび割れ、強度の低下が判明したため。

②診断基準の改正による評価指標の低下

SRC 診断基準が改正され、粘り強さや変形性能を表す指標が低く評価されることとなったため。

2 今後の対応

(1) 詳細な耐震診断の実施

早急に、南海トラフ地震や直下型地震等の想定地震波を用いた詳細な耐震診断を実施し、庁舎の安全性を確認する。

(2) 再整備の進め方の検討

大災害に即応する災害対策活動拠点として必要な耐震性能を確保するため、本庁舎（1号館、2号館、議場棟、西館、別館）を再整備する。

については、老朽化している県民会館も含め、県庁舎周辺を中心とする元町山手地区全体について、別紙の「基本的な考え方」に沿って、再整備の進め方を検討していく。

今後、耐震補強を採用した場合の工事費（10月判明予定）等を勘案した上で、県議会や県民のご意見を伺いながら、基本計画を策定し、早期に再整備に着手する。

(参 考)

1 耐震診断基準の改正

鉄骨鉄筋コンクリート(SRC)診断基準の改正(1997年)により、F(粘り強さ・変形性能)に関する規定が厳しくなり、条件に合わない場合は低い評価となったため、E₀「保有性能基本指標」が低下した。

○耐震性能(Is値) =

$$E_0 \text{「保有性能基本指標」} \times S_d \text{「形状指標」} \times T \text{「経年指標」}$$

保有性能基本指標(E ₀)	・建物が保有している基本的な耐震性能を評価した値。 ・耐震要素となる柱や壁のC(強度)×F(粘り強さ・変形性能)から求められる。
形状指標(S _d)	・平面的にあるいは階の上下において、耐震要素となる柱や壁がバランスよく配置されているか評価した値
経年指標(T)	・鉄筋のさびやコンクリートのひび割れなど、建物の傷み・劣化度合いを評価した値

2 Is値(構造耐震指標)

Is値は、新耐震基準施行以前の建築物について地震に対する安全性を示す指標。耐震改修促進法では、Is値と大規模地震(震度6強から7)に対する安全性を下記のとおり定めている。

$I_s < 0.3$	大地震に対して倒壊または崩壊する危険性が高い。
$0.3 \leq I_s < 0.6$	〃 危険性がある。
$0.6 \leq I_s$	〃 危険性が低い。

また、官庁施設の総合耐震・対津波計画基準では、災害拠点に求められる安全性を以下のとおり定めている。

区分	分類	重要度係数	耐震安全性の目標	対象施設	目標Is値
構造体	I類	1.5	大地震後、構造体の補修をすることなく建築物を使用できることを目標とし、人命の安全確保に加えて、十分な機能確保が図られる。	拠点庁舎 拠点病院	0.9以上
	II類	1.25	大地震後、構造体の補修をすることなく建築物を使用できることを目標とし、人命の安全確保に加えて機能確保が図られている。	学校、病院、避難施設など	0.7以上
	III類	1.0	大地震により構造体の部分的な損傷は生じるが、建築物全体の耐力の低下は著しくないことを目標とし、人命の安全確保が図られる。	上記以外の一般公共建築物	0.6以上

作成年月日	平成 30 年 7 月 31 日
作成部局	企画県民部管理局管財課

元町山手地区再整備の基本的な考え方

1 元町山手地区の現況と課題

元町地区は、神戸の玄関口として再整備が進む三宮エリアと神戸を代表する観光拠点であるハーバーランドを中心とした神戸エリアの中間に位置している。

元町駅南側は、元町商店街や南京町などの商業地区となっており、ウォーターフロントでは再開発が進められるなど、神戸有数の観光地である。

一方、元町駅北側の地区は、県公館、栄光教会、相樂園などの観光資源を有し、都心でありながら緑豊かな空間が広がっているが、行政機関が中心で賑わいに乏しいことに加え、耐震性能に課題がある本庁舎や老朽化した県民会館等については、再整備が急務となっている。

2 まちづくりの基本方針

- ①人々が集い、ふれあい、賑わう「まち」
- ②防災力を強化し、安全・安心な「まち」
- ③民間からの提案と活力の導入

3 再整備の考え方

(1) 県政の司令塔となる本庁舎の再整備

建築後約 50 年が経過する本庁舎は、耐震性能の不足、施設・設備の老朽化、バリアフリー等の課題が生じているため、南海トラフ地震にも対応できる十分な耐震性能を確保するとともに、県政の司令塔にふさわしい先進的な機能を備えた庁舎として再整備を検討する。

再整備にあたっては、周辺庁舎や神戸ハーバーランド庁舎等に分散する県関係機関の集約を検討する。

(2) 県民の文化交流拠点の再整備

県政 100 周年記念事業として整備された「県民会館」は建築後 50 年を迎え、施設や機械設備等の老朽化が著しいことから、今後も県民の幅広い文化活動の交流拠点としての役割を発揮できるよう、現行機能を基本としつつも、新たに望まれる機能を追加するなど、再整備に向け検討する。

(3) 新たな賑わい交流機能の誘致

急増する外国人観光客を神戸・元町地域の活性化につなげるため、インバウンドやMICE参加者等の宿泊ニーズに対応するラグジュアリーホテルの誘致など、新たな賑わい交流の創出を検討する。

(4) 玄関口となる元町駅周辺の再整備

元町山手地区への回遊ネットワークの快適性・利便性を高めるため、民間事業者の理解と協力を得ながら、駅舎と一体となった商業施設や山手地区へのプロムナードなど、玄関口にふさわしい整備を検討する。

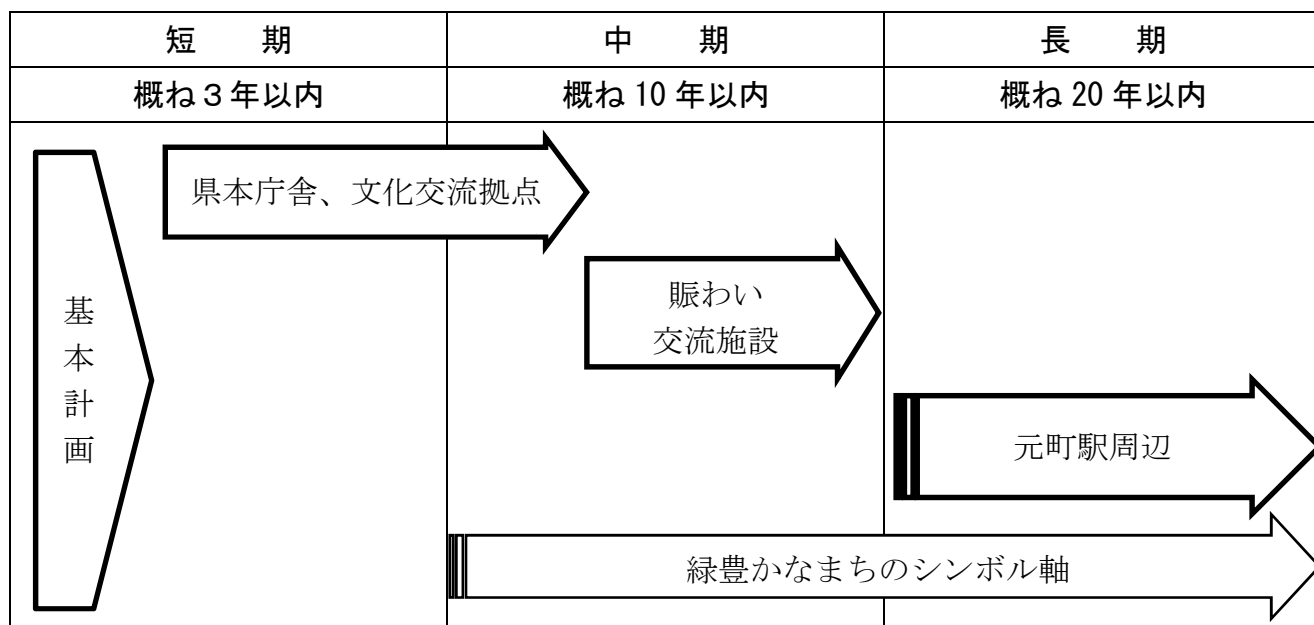
(5) 緑豊かなまちのシンボル軸の形成

元町駅から諏訪山公園に至る動線を「まちのシンボル軸」と位置づけ、神戸市とも連携しながら、誰もが容易にアクセスできるバリアフリー化を図るとともに、県公館、相楽園などの豊かな緑を活かした魅力的な歩行者空間の整備を検討する。

4 事業手法

事業の実施にあたっては、県財政負担の軽減、早期の事業完了等の視点を総合的に判断し、民間活力の導入を含め、最適な事業手法を検討する。

5 スケジュール



6 今後の進め方

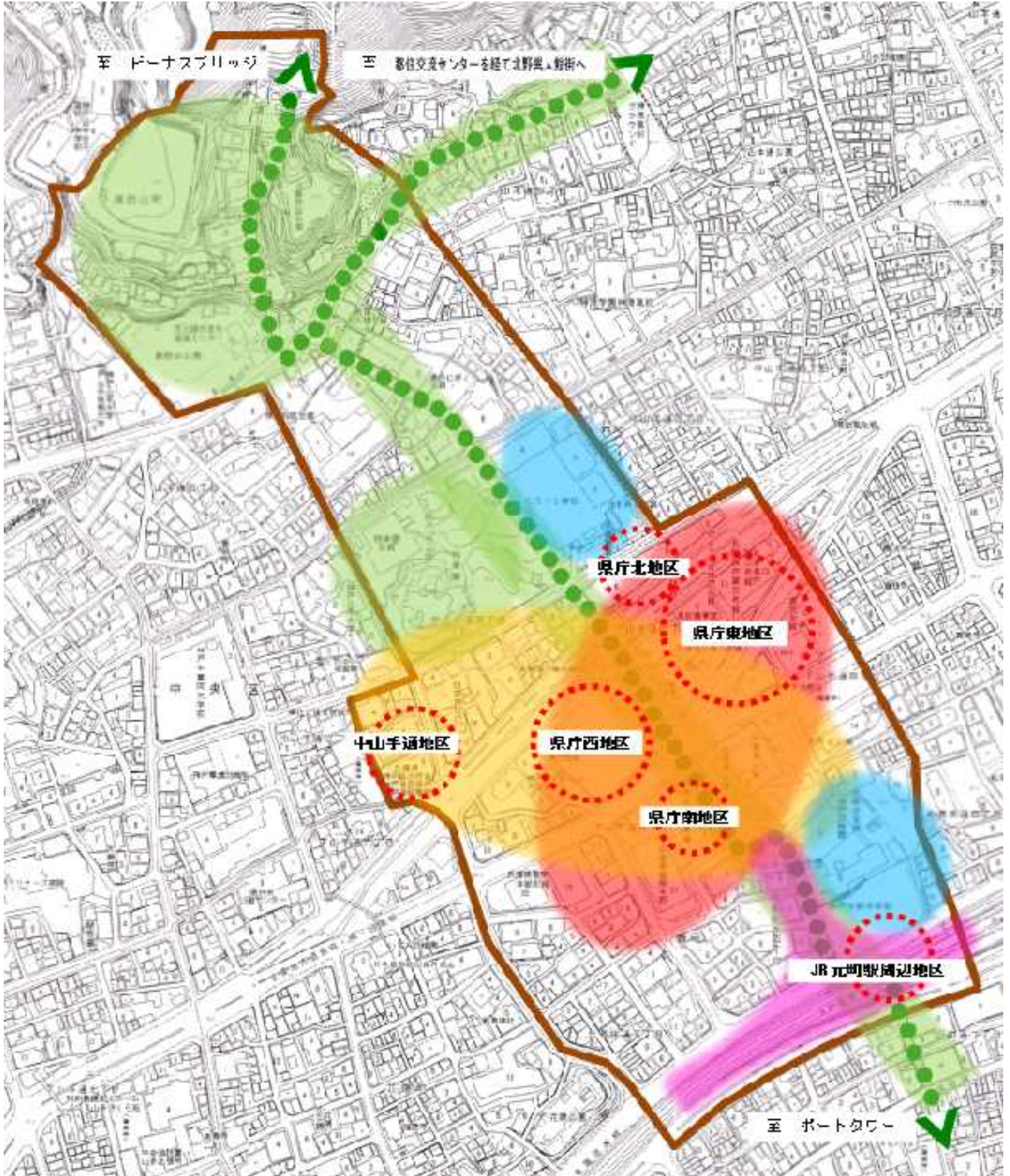
今後、基本計画を策定する過程において、県議会や各界各層をはじめ、広く県民の皆様のご意見を伺いながら、詳細な検討を進めていく。

《スケジュール》

平成30年8月 有識者委員会設置
" 11月 基本構想策定
平成31年度 基本計画策定
平成32年度 事業着手

【参考1】土地利用イメージ

- | | | | | | |
|---|----------|---|----------------|---|----|
|  | 対象エリア |  | 行政 |  | 教育 |
|  | 整備エリア |  | 賑わい・交流
芸術文化 |  | 商業 |
|  | まちのシンボル軸 |  | 公園・緑地 | | |



【参考2】元町山手地区に立地する県有施設等の状況

①本庁舎等の概要

区 分	西地区			東地区			
	1号館	別館	西館	2号館	議場棟	3号館	県民会館
建築年度	S41.3 (築52年)	S48.1 (築45年)	S40.6 (築53年)	S45.12 (築47年)	S45.12 (築47年)	H2.3 (築28年)	S43.5 (築50年)
構 造	SRC造	RC造	RC造	SRC造	RC造	SRC造	SRC造
規模階数	地上13階 地下2階	地上1階 地下1階	地上5階 地下2階	地上13階 地下2階	地上3階 地下2階	地上14階 地下4階	地上14階 地下3階
敷地面積	8,310 m ²		1,544 m ²	10,807 m ²			3,741 m ²
延床面積	30,836 m ²	2,945 m ²	4,288 m ²	15,937 m ²	4,155 m ²	28,307 m ²	16,279 m ²

②県庁周辺県有施設等の概要

区 分	南地区	北地区	中山手地区		
	南駐車場	公社館	神戸総合庁舎	生田文化会館 (神戸市施設)	社会福祉研修所 (旧医師会館)
建築年度	—	S56.7 (築37年)	S38.12 (築54年)	S58.2 (築35年)	S54.11 (築38年)
構 造	—	RC造	RC造	RC造	RC造
規模階数	—	地上6階 地下1階	地上6階 地下1階	地上3階 地下1階	地上5階 地下1階
敷地面積	2,430 m ²	1,163 m ²	1,672 m ²	2,200 m ²	776 m ²
延床面積	—	6,081 m ²	5,715 m ²	3,049 m ²	2,314 m ²